



第13回 「Claude Code in Action」 第1回
Anthropic 公式 Claude Academy

Claude Code

長い作業の舵を取る

公式の教材を、順番に

原石工房

隠れた才能に気づき、花開く

この資料について



原石工房

Anthropic とは関係のない、非公式の資料です

公式の学習サイト Claude Academy の日本語訳です

原文（英語）Claude Code in Action / Steering long sessions

原文の流れと節の並びをそのままに、要点を落とさず日本語にしています

全51回の、今日はここ



原石工房

Claude Code 101

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

第1回～第12回

Claude Code in Action

13 14 15 16 17 18 19 20 21

第13回～第21回

スキル

22 23 24 25 26 27

第22回～第27回

手分け (subagents)

28 29 30 31

第28回～第31回

MCP 入門

32 33 34 35 36 37 38 39 40

第32回～第40回

MCP 応用

41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51

第41回～第51回

今日はここ 第13回

今日のレッスン



原石工房

新しいコース Claude Code in Action の第1回

原題 Steering long sessions

訳 長い作業の舵を取る

前のコース（Claude Code 101・全12回）は、第12回で終わりました

このレッスンの流れ



原石工房

教材の並びどおり。この番号が、このあとの見出しに出てきます

- ① まず、仕事の範囲を決める
- ② 動いている間に、舵を取る
- ③ もっと任せて走らせる
- ④ ワークツリーで、並べて走らせる

短い用事と、長い仕事



原石工房

原文では、見出しのない書き出しの部分

短い用事なら、頼んで、受け取って、それで終わり

いくつものファイルにまたがる作り直しは、同じやり方では回りません

押さえるのは2つ。始める前に範囲を決める。動いている間、舵を取る

① まず、仕事の範囲を決める

原題 Scope the Work First with Plan Mode

書き始める前に、道筋を決めておく

プラン モード

読むだけの状態で動く

中を調べる

どこを変えるか見つける

やることの計画を出す

出てきた計画は、流し読みしない

- ・細かいほど、あとで驚かされることが減る
- ・足りないと思ったら、その場で足させる
- ・計画を直すほうが、動かしただちに直すより速い

あとで直すより、先に決めるほうが速い

プラン モードにすると、Claude は読むだけの状態で動きます

中を調べ、どこをどう変えるかを見つければ、やることの計画を出してきます

その計画を、流し読みせずに読むところが大事でした

① 長い仕事を任せるときの5つ



原石工房

① 先に範囲を決める

プラン モードで計画を出させ、流し読みしない

② 何を残すか指図する

まとめ直させるときは、うしろに一言足す

③ ずれたら巻き戻す

言葉で直そうとしない。Esc を2回

④ 終わりの条件で任せる

手順より条件のほうが言いやすいときに

⑤ 並べるならワークツリー

同じ場所を同時に触らせない

始める前に決め、走っている間に舵を取る

② 動いている間に、舵を取る



原石工房

原題 Steer While Claude Works

走っている途中で、向きを直す2つ

圧縮

やりとりが長くなったとき

うしろに「何を残すか」を書き足す

巻き戻し

向きがずれてしまったとき

Esc キーを2回。前の区切りへ戻す

まとめ直すと、大事なところが落ちることがある

やりとりが長くなると、持っていられる量が足りなくなります

「/compact」は、それまでの話をまとめ直して置き換えます

まとめるときに、大事なところが落ちることがあります

言葉で直そうとせず、戻してやり直す

② 何を残すかを、書き足す



原石工房

走っている途中で、向きを直す2つ

圧縮

やりとりが長くなったとき

うしろに「何を残すか」を書き足す

巻き戻し

向きがずれてしまったとき

Esc キーを2回。前の区切りへ戻す

まとめ直すと、大事なところが落ちることがある

命令のうしろに付けた文が、そのまま舵になります

例) /compact そのあとに「この作りこみを中心に」と書く

落ちてほしくないものを、こちらから名指しします

言葉で直そうとせず、戻してやり直す

② 巻き戻して、やり直す



原石工房

走っている途中で、向きを直す2つ

圧縮

やりとりが長くなったとき

うしろに「何を残すか」を書き足す

巻き戻し

向きがずれてしまったとき

Esc キーを2回。前の区切りへ戻す

まとめ直すと、大事なところが落ちることがある

向きがずれたら、言葉で直そうとせず、前の状態に戻します

こちらが何か送るたびに、そこが区切りの目印になっています

何も打っていない状態で、Esc キーを2回。戻し方は5つから選べます

言葉で直そうとせず、戻してやり直す

③ もっと任せて走らせる

原題 Let Claude Run More Autonomously

手順ではなく、終わりの条件で任せる

どうなったら終わりか



何往復でも、そこへ向かう

見届け役が、そろったと認めるまで止まらない

Claude が自分で「できた」と思った時点では、終わりにしない
条件は、やりとりに出てくるもので確かめられる形にする

繰り返しのほうは、手番と手番の間に確かめごとを入れる

- ・決まった間かくで動かす
- ・Claude 自身に間かくを決めさせる
- ・外の知らせを取りに行き、変わったら次へ進ませる

やめさせるときは、条件を消すか、Esc キー

「/goal」は、どうなったら終わりを先に決めるやり方です

見届け役がそろったと認めるまで、止まりません

Claude が自分で「できた」と思った時点では、終わりにしません

終わりを決めておくと、見ていなくても進む

③ 条件は、確かめられる形で

手順ではなく、終わりの条件で任せる

どうなったら終わりか



何往復でも、そこへ向かう

見届け役が、そろったと認めるまで止まらない

Claude が自分で「できた」と思った時点では、終わりにしない
条件は、やりとりに出てくるもので確かめられる形にする

繰り返しのほうは、手番と手番の間に確かめごとを入れる

- ・決まった間かくで動かす
- ・Claude 自身に間かくを決めさせる
- ・外の知らせを取りに行き、変わったら次へ進ませる

やめさせるときは、条件を消すか、Esc キー

見届け役は、やりとりの記録しか読みません

だから条件は、やりとりに出てくるもので確かめられる形にします

「/loop」は、手番と手番の間に、決まった間かくで確かめごとを入れます

終わりを決めておくと、見ていなくても進む

④ ワークツリーで、並べて走らせる

原題 Run Parallel Work with Worktrees

同じ場所を同時に触らせると、ぶつかる

そのまま並べると

Claude

Claude

1台にハンドルが2つ

ワークツリーを使うと

自分の一式

自分の一式

上書きし合わない

やりとりが終われば、ワークツリーは自動で片づく

覚えておくものが1つ `.worktreeinclude`

プロジェクトのいちばん上に置くと、書いたファイルが
毎回それぞれのワークツリーに写されます

変更の記録に入れていないのに、どこでも要るもの

机を分ければ、ぶつからない

同じプロジェクトを同時に触らせると、ぶつかります

教材は、1台の車にハンドルが2つ付いている状態にたえていました

ワークツリーを使うと、それぞれが自分だけのファイルの一式を持ちます

④ 覚えておくものが1つ



原石工房

やりとりが終われば、ワークツリーは自動で片づきます

「.worktreeinclude」をいちばん上に置くと、書いたファイルが毎回写されます

変更の記録に入れていないのに、どこでも要るもののための仕掛けです

同じ場所を同時に触らせると、ぶつかる

そのまま並べると

Claude

Claude

1台にハンドルが2つ

ワークツリーを使うと

自分の一式

自分の一式

上書きし合わない

やりとりが終われば、ワークツリーは自動で片づく

覚えておくものが1つ .worktreeinclude

プロジェクトのいちばん上に置くと、書いたファイルが
毎回それぞれのワークツリーに写されます

変更の記録に入れていないのに、どこでも要るもの

机を分ければ、ぶつからない

原題 Putting It Together

書き始める前に、道筋を決めておく

プラン モード

読むだけの状態で動く

中を調べる

どこを変えるかを見つける

やることの計画を出す

出てきた計画は、流し読みしない

- ・細かいほど、あとで驚かされることが減る
- ・足りないと思ったら、その場で足させる
- ・計画を直すほうが、動かしただちに直すより速い

先に範囲を決めて、それから舵を取る

まとめ直させるときは、何を残すかを指図する

向きがずれたら、巻き戻しで直す

あとで直すより、先に決めるほうが速い

今回のまとめ



原石工房

短い用事と長い仕事では、やり方が違う

計画は、流し読みせずに読む

まとめ直すときは、残すものを名指しする

終わりの条件で任せると、見ていなくても進む

並べて走らせるなら、机を分ける



Claude Code in Action の2つめ

原題 A CLAUDE.md that follows

訳 守られる CLAUDE.md

第8回で作った CLAUDE.md を、守られる形に引きしめる回です

全51回の、14回目です

あなたなら、どこまでを任せますか



原石工房

隠れた才能に気づき、花開く